

コロナ禍を乗り越えた今だからこそ、子どもたちに伝えたい！

生産者×栄養士×料理人で考える、『作り手の想いをつなげる学校給食』
和食給食応援団10年の集大成。和食給食シンポジウムを千葉市で開催!!

日時：2023年2月25日(土) 9:00～12:00 (8:30開場)

会場：公益財団法人千葉県学校給食会 〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港61番

参加費：千葉県栄養士会会員およびオンライン参加者は無料

※ 非会員で来場される方は、会場にて参加費500円(現金のみ可)をお支払いいただきます

主催：公益社団法人千葉県栄養士会 学校健康教育事業部

共催：一般社団法人 全国農業協同組合中央会 (JA全中)

企画・運営：和食給食応援団

インターネット配信によるオンライン参加/先着20名限定の現地参加

コロナ禍の3年間、献立変更や食材発注の調整、配膳時の感染対策など、様々な課題が次々と降りかかってきました。この状況を乗り越えた今、私たちに何が求められているのでしょうか？学校給食のこれからについて、参加者全員で考える機会として本シンポジウムを企画しました。テーマは「作り手の想いをつなげる学校給食」。ソーシャルディスタンスにより人と人の距離が物理的に遠くなってしまった今だからこそ、給食を通じて作り手の想いを子どもたちに伝え、感謝の心を育んでいく活動が重要だと考えています。

生産者講演では、食育に役立つ農産物のお話から農業にかける作り手の想いまで、お米や野菜の産地と会場をオンラインでつなぎ、リレー形式でお伝えします。またシンポジウムでは、ゲストに和食料理人を迎え、千葉県内で活躍する栄養教諭・学校栄養職員とともに、「作り手の想いが詰まった給食をつくるには？」というテーマで具体例を織り混ぜながら語り尽くします。想いの詰まった給食で、子どもたちをもっと笑顔にしてみませんか？皆さまのご参加をお待ちしています！

* 対面とZOOMウェビナーを併用したハイブリッド形式で開催します。オンライン参加者は、チャットを通じて登壇者への質問が可能です。

タイムスケジュール(予定)

- | | |
|-------------|---|
| 9:00-9:10 | 開会挨拶、登壇者紹介 |
| 9:10-9:30 | 千葉県×和食給食応援団 これまでの歩み
千葉の給食のすばらしさを再発見！ |
| 9:30-10:30 | 【講演】生産者が畑からリレー方式でお届け
お米づくりや野菜づくりにかける私たちの想い |
| 10:30-10:40 | 休憩 |
| 10:40-11:40 | 【パネルディスカッション】栄養士×料理人
今、給食を通じて子どもたちに伝えるべきことは？ |
| 11:40-11:50 | 質疑応答 |
| 11:50-12:00 | 閉会挨拶 |

※ 状況により変更する場合があります。予めご了承ください

JA全中



心と体を支える食の大切さ、国産・地元産の豊かさ、それを生み出す農業の価値を伝える「みんなのよい食プロジェクト」を展開。和食文化継承や米消費拡大の取組みの一環として和食給食応援団と連携を図る

和食給食応援団



2014年3月、和食文化の継承に意欲をもつ和食料理人と大手食品メーカーが設立。全国約70名の和食料理人と約70社の企業と共に、栄養教諭と連携した献立開発や食育授業、調理実演会等を行っている

【2月24日(金)締切】二次元コードまたは下記URLからお申し込み下さい！
<https://forms.gle/twdQwDYrjPi3FEvN9>

オンライン参加の場合、開催1週間前を目安に事務局より案内メールをお送りします
万が一メールが届かない場合は、お手数ですが下記にお問い合わせください

お問い合わせ先：和食給食応援団事務局
Mail: washoku-kyushoku@gokokuhoujou.jp FAX:03-6893-6712

